

経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

○法人名：一般財団法人北浦町農業公社

○経営健全化方針を策定した理由

- ・令和2年度決算において、決算額が3年連続赤字となったため、経営健全化の取り組みが必要であると判断し策定したものの。

○経常損益の状況

(千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標達成年度 (令和8年度)
経常損益	△6,948	△10,005	△15,545	0

○主な取組状況（令和5年3月31日現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

(受託事業)

- ・農作業受託事業については、新たな受託事業の展開を図るため、令和4年12月15日にスマート農業への取り組みとして、(株)テムザック、延岡市、当公社の3者で連携協定を締結した。(令和5年度から実証実験を開始。)
- ・茶加工事業については、専門的な知見に基づく現状分析と課題の抽出を行い、令和5年3月に、延岡市、当公社、生産農家が共同で茶生産の改革プランである「北浦茶の将来ビジョン」を策定した。

(実験実証事業)

- ・茶園の管理・耕作及びお茶の販売については、上記ビジョンに基づき、各種アクションプランを策定した。(令和5年度から実行予定。)
- ・新規作物導入の推進については、栽培実証事業において、カリフラワー（ドルチェオーレ）の栽培を行ったところ、一株を小分けにして販売することにより収益の増加となったため、次年度も栽培を継続する。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・令和4年2月に「第三セクター等経営改善検討会議」を開催し、経営評価、検証を行った。
- ・理事長、常務理事、市担当課及び当公社により経営検討会議を四半期ごとに実施し、各事業の事業実績や収支の分析等について検証を行った。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(千円)

	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算
資産総額	145,487	135,652	126,638
（うち現金預金）	113,692	101,737	89,942
（うち売上債権）	2,048	1,427	1,172
（うち棚卸資産）	4,166	5,591	5,207
負債総額	1,676	1,604	8,136
（うち当該地方公共 団体からの借上金）	0	0	0
純資産総額	143,811	134,048	118,502

(損益計算書から)

(千円)

	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算
経常収益	31,532	34,212	33,231
経常費用	38,480	44,217	48,776
経常損益	△6,948	△10,005	△15,545
経常外損益	0	242	0
当期純損益	△6,948	△9,763	△15,545